

大 建 第 2 4 6 号
平成 2 0 年 1 0 月 8 日

国土交通省道路局長 様

大町町長 武 村 弘



今後の道路行政について意見・提案の提出について（回答）

平成 20 年 9 月 19 日付け国道企第 37 号で依頼のあったこのことについては、
別紙のとおりです。

担当 建設課 三根
電話 0952-82-3152

今後の道路行政についての意見・提案

様式 ①

①道路行政全般について改善すべき点、要望や提案など

佐賀県大町町

- ・道路特定財源の確保と地方道路整備財源の拡充強化
- ・補助金事業、交付金事業の採択要件の緩和

今後の道路行政についての意見・提案

②－1 地域の現状と抱える課題

様式 ②

佐賀県大町町

- ・旧炭鉱住宅地域内の狭小道路の要改修
- ・通学路の歩道設置未整備
- ・老朽化した町道の路面の要復旧箇所の増加
- ・山間道路路肩の除草、伐採等の管理費の増加
- ・町内国道(34号線)の交通量の増加による渋滞

今後の道路行政についての意見・提案

②－2地域の目指すべき将来像

様式 ③

佐賀県大町町

- ・旧炭鉱住宅地域の狭小道路を改修をすることにより、緊急車両の進入が容易になり、災害時の非難路が確保される。
- ・通学路の歩道設置を推進することにより生徒、児童が安全に登下校できるようになる。
- ・道路路面の改修を総合的に行なうことにより、不陸、陥没による2輪車や歩行者の転倒事故が減少し、車両の安全な通行が確保される。
- ・山間道路の除草、伐採は、沿線隣接地の土地(山林等)管理を地権者に促す施策を講じることにより、行政が負担する管理費が軽減される。
- ・国道34号バイパスの早期建設により、慢性化した渋滞が緩和される。

今後の道路行政についての意見・提案

様式 ④

③道路施策の重点事項(代表事例、期待する効果や評価等)

佐賀県大町町

○重点事項	○代表事例	○期待する効果や評価等	○その他
・地域活力の向上と交通の利便性の向上	国道34号バイパスの建設	新たな道路沿線に活力ある新しい街づくりが推進でき、交通量の分散により、渋滞が解消され、利便性が向上する。	